

探究を支えるグループファシリテート力協働開発プログラムの展開について

概要

探究を支えるグループファシリテート力協働開発プログラムは、NITS が「研修観の転換」に向けてこれまで試行錯誤しながら開発してきた探究型研修におけるグループファシリテーターの役割や在り方について、全国の研修担当者等と協働的に学び、探究していくものです。そのため、いわゆる一方向的に知識や手法等を伝達するためのプログラムではありません。本プログラムでは、探究に向かう教職員の学びを支えるファシリテートとは何かについて、参加者自身の気づきと探究のプロセスを大切にしたい学びの場を創出します。

本プログラムでは、具体的に次のようなことを重視します。

- ・ 学び手を主語とした学びの視点の体験的理解
- ・ 問いを見つけ、計画を立て、実践し、振り返りや対話を通して視座の広がりや新たな問いに気づき、実践の改善を図る発展的なサイクルを意識
- ・ 将来に渡って、共に探究していくコミュニティの形成

探究を支えるグループファシリテート力の在り方については、NITS でも試行錯誤を続けている課題です。私たちが参加者とともに学び合い、探究します。

プログラム全体の流れ

令和 8 年 6 月 25 日	令和 8 年 8 月 3 日～7 日	令和 8 年 11 月 20 日	令和 9 年 2 月 2 日
オンライン	対面	オンライン	
事前説明会 ※60 程度を予定 ・ プログラム概要の説明 ・ 事前課題の説明	1 日目：9:15～17:00 2 日目：8:45～17:00 ・ 演習 ・ 対話・内省 ・ 振り返り 3 日目：8:45～17:00 4 日目：8:45～17:00 5 日目：8:45～15:00 ・ 探究型中央研修におけるグループファシリテート実践 ・ 振り返り	11 月 20 日：9:00～16:40 2 月 2 日：9:00～16:30 ・ 探究型中央研修（インターバル研修）におけるグループファシリテート実践 ・ 振り返り	

NITS が考える「新たな教職員の学び」や「研修観の転換」について、また、「コア研修」をはじめとした「探究型研修」への取組については、NITS の Web ページにて随時発信しています。

(<https://www.nits.go.jp/about/strategy/>)

